

News Release

2025 年 7 月 1 日



代表取締役社長執行役員 藤井 啓

米国で車載用電池向け角形セルケース及びセルカバー製造設備の追加導入を完了

富士発條株式会社（以下：富士発條）の米国子会社 Fujihatsu Tech America, Inc.（フジハツ・テック・アメリカ）と、豊田通商株式会社（以下：豊田通商）の米国現地法人 Toyota Tsusho America Inc.（豊田通商アメリカ）が出資する米国の合併会社である FUJIHATSU & TOYOTSU Battery Components, North Carolina LLC（フジハツ・アンド・トヨツウ・バッテリー・コンポーネンツ・ノースカロライナ、以下：FTBC）は、電気自動車（以下：BEV）、プラグインハイブリッド車（以下：PHEV）用の車載用電池向け角形セルケース及びセルカバー製造設備の追加導入を 2025 年 6 月に完了しました。

今回の追加導入により、FTBC はこれまでのハイブリッド車（以下：HEV）用の生産体制に加え、BEV、PHEV 用の生産体制を構築することになります。

1. 背景

富士発條と豊田通商は、車載用電池では円筒型やラミネート型が主流の米国において、角形セルケース及びセルカバーの需要に応えるため、2023 年 7 月に FTBC を設立しました。

FTBC では、HEV 用角形セルケース及びセルカバーの製造設備を 2024 年 3 月に導入し量産を開始しています。しかし、将来的に需要の増加が見込まれる BEV、PHEV 用の対応も求められていました。

2. BEV、PHEV 向け製造設備導入の概要

今回、追加導入いたしました製造設備は、2025 年中に操業を開始し、2026 年には月産 110 万セル規模での量産を予定しています。また、顧客需要に応じてさらなる生産規模の拡大も検討しています。

富士発條は、日本における角形アルミセルケース及びセルカバーの分野でトップクラスの実績を有しています。これまで培った製造技術やノウハウを活かし、安定供給を目指します。

豊田通商は、商社としての営業・調達機能やグローバルネットワークを活用し、将来的に需要の増加が見込まれる電動車市場において最適なサプライチェーンを構築します。また、FTBC の生産体制及び管理運営を支援します。

富士発條と豊田通商は、FTBC を通じて、HEV、BEV、PHEV 用角形アルミセルケース及びセルカバーの安定供給を実現し、車載用電池のサプライチェーンを支えるとともに、電動車のさらなる普及とカーボンニュートラルの実現に貢献していきます。

[BEV、PHEV 用角形アルミセルケース及び排出弁付きセルカバー]



【FTBC 概要】

会社名	FUJIHATSU & TOYOTSU Battery Components, North Carolina LLC (フジハツ・アンド・トヨツウ・バッテリー・コンポーネンツ・ノースカロライナ)
所在地	ノースカロライナ州グリーンズボロ
設立	2023 年 7 月
代表者	社長 段 則之
出資	FUJIHATSU TECH AMERICA, INC. (フジハツ テック アメリカ) 60%、 Toyota Tsusho America Inc. (豊田通商アメリカ) 40%
操業開始	2024 年 7 月
従業員数	100 名
事業内容	車載電池用アルミセルケース及びセルカバーの製造・販売
製造設備	<HEV 向け> ・操業開始：2024 年 7 月 ・製造量：270 万セル／月 (2026 年 1 月以降は、360 万セル／月)
	<BEV、PHEV 向け> ・操業開始：2025 年 (予定) ・製造量：110 万セル／月

【本件の問合せ先】

富士発條株式会社 経営管理本部 Tel：079-674-1600